

★7月の活動予定★

◎森林・山村多面的機能発揮対策事業

◎花巻市・緑の募金

フィールド 花巻市大森山

活動内容 第二回花巻森・守塾

日時 7月2日(土)3日(日)

◎いわての森づくり県民税事業

フィールド 北上市上鬼柳

日時 7月10日(日)9:00(予定)

※詳しくは事務局まで

事務局(090-4636-6467)

★6月の活動状況★

5月30日・6月1日大森山で今年度の森・守塾の
周辺整備を行い林内や道路の刈り払いを行いました

☆第二回森・守塾始まり始まり☆

今年も花巻で講習会が始まりました。花巻市といわて里山再生地域協議会より協賛を得て6回の講習会を大森山で行います。初日の4日はほぼ全員の参加で幕を開けました。それぞれの団体の挨拶から始まり、安全についての基本的な説明を行った後に実習場に移動して昼食の後にそれぞれのコースに分かれての講習となりました。教え急がず基本をじっくりと、チェーンソーの構えや玉切りなどで慣れてもらい、どの様に動いて危険はどこにあるのかを伝えました。早く伐木したい気持ちを抑えてスタッフが工夫し飽きさせないように進めました。今回も班編成し名札も配布し仲間意識をもってします。初日の感じから気持ちに余裕があり良い講習が出来たと思います。2日目は朝からコースに分かれて、林分調査を行い受け口の作成 受け口の作成などをみっちり行い、午後から動作の一つ一つを確認しながら一人1本くらいを伐木し皆で確認し合い批評し進めました。急ぐ事はない参加していれば自分はスキルアップ出来る！と感じさせて1クールは終了しました。参加者からは基本を丁寧に時間をかけて伝えてもらい理解がしやすかったとの声ももらい、ホッとします。技術も経験も性格も違う方たちを、スタッフの皆さんが上手くまとめ2日間だけでも少人数の編成が機能したと思います。残りの期間も同様に進めて山仕事は信頼が大切と分かってもらいたいです。名札もヘルメットと別にフルネームで付けたことも良かったと思います。佐藤さんが受け持つ中級コースも昨年の勘を戻してもらい一歩進んだ技術を伝えてもらい、受けた参加者も新しい技術の習得に熱心に取り組んでいたとの事で、事故もなくテイクオフしたと感じます。安心して残りのクールもこなして行きたいと思います。

・ヒデチャンの声は山に木霊する

『若い樹に、伝えたい!』

いつぞやの、チェーンソー講座での事でした。講座生の中の20代青年との会話です。やる気満々の彼に「山林はあるの?」と聞くと、彼曰く「イヤーなーんか山はあるらしいんですけど、どこにあるのかわからないっすよ!。春に親達は山に行くみたいっすね〜。」その青年は何故チェーンソーを習いたいのかわかりません。でも若さ故のバイタリティにあふれた青年との会話に不思議な清々しさを感じました。当日は刈払いからでしたのでチェーンソーに触れることは有りませんでした。青年に山仕事のノウハウを正しく伝えていきたいと思いました。このような青年は、間伐される前の山林に似ているような気がします。一生懸命に手をかけて育てる事によって素晴らしい材にもなるのでしょう。さてさて私は、チェーンソー講座の伝え人として お役に立てているのでしょうか?とにかく、『安全』『ビューティフル』『正確』を伝えていきたいものです。そんな事を考えながら「熊除けグッズ」をジャラジャラ腰にぶら下げて私の宝となるべき山に今日も手入れに行ってきまーす! 弁当も持ったよ、ワンタンスープも!

